

NEWS LETTER

横浜災害ボランティアネットワーク会議



編集・発行：横浜災害ボランティアネットワーク会議

〒231-8454 横浜市中区住吉町4-42-1

横浜市青少年育成センター

TEL 045-662-4170 FAX 045-662-7645

ホームページ/<http://www.yokohama-saigai-vol-net.jp/>

2006年7月発行 No.30

とつか災害救援活動ネットワークが設立されました!

従来「戸塚区災害ボランティアネットワーク準備室」であった戸塚区の災害ボランティア組織が正式なネットワーク組織「とつか災害救援活動ネットワーク（とつか災害ネット）」（代表：加藤吉昭さん）として5月31日に新たに発足しました。

戸塚では、2002年の冬に「災害ボランティア・シミュレーション事業」が開催され、「準備室」が発足しました。その後、毎年開催されている「ボランティア・フォーラム・とつか」の中から、災害に向けた組織を戸塚にも作る機運が盛り上がり、発起人会が発足し、「2006ボランティア・フォーラム・とつか」では、設立に向けた呼びかけが行われました。



とつか災害救援活動ネットワーク 第2回会員定例会の様子

ネットワーク設立に向けた発起人会では勉強会が毎月開催され、第1回の勉強会では、鶴見区災害ボランティアネットワークの河西英彦代表を講師に、鶴見区でのネットワーク活動に関する学習が行われました。

とつか災害救援活動ネットワークの会員数は、現在、個人会員39名、団体会員6団体です。個人会

員の方は、「自分の技術を災害に生かしたい」「災害に関する勉強をしたい」などさまざまな思いがあります。会員相互の交流と課題の共有化を図るため、毎月「会員定例会」を開催しています。6月の定例会では区の防災計画の学習を、7月には「災害について思うこと」と題し、7つのグループに分かれて会員個々の思いを意見交換しました。8月の定例会（24日）では、今後取り組むべき事業について検討する予定です。

このように「とつが災害ネット」では、中心となる運営委員会が組織をひっぱっていくのではなく、「とつが災害ネット」を通じて何をしたいのかを全員が共有しつつ取り組んでいけるよう、月1回の定例会を開催しています。

また、会員の拡充を図るため、現在、さまざまな会合や会議にお邪魔してチラシを配布しています。さらに、運営委員が企業訪問をしており、企業の参加を促進しているところです。

どうか、戸塚区に関わる方々にぜひご参加いただきたく、「とつが災害ネット」への入会をお願いいたします。

とつが災害救援活動ネットワーク

■設立：平成18年5月31日

■活動内容：災害発生時に、地域のあらゆる人たちの参加によって救援活動が展開できる体制を構築するためのさまざまな活動

■会費：活動会員 個人 2,000円 団体 10,000円
（戸塚区社会福祉協議会の会員の方は、会費は1,000円となります）
支援会員 個人一口 2,000円 団体一口 10,000円

■問合わせ：社会福祉法人横浜市戸塚区社会福祉協議会
〒244-0003 戸塚区戸塚町167-25 フレンズ戸塚1階

昨年度に作成された「ガイドライン」がきっかけになり、「とつが災害救援活動ネットワーク（とつが災害ネット）」だけでなく、各区で災害ボランティアネットワークを設立しようとする動きが活発化しています。横浜災害ボランティアネットワーク会議としても、これらの動きを側面的に支援していくため、情報提供や相談活動を行っています。

まだネットワークが組織されていない区については、下記までお気軽にお問合せください。

横浜災害ボランティアネットワーク会議事務局 財団法人横浜市青少年育成協会

電話045-662-4170 FAX045-662-7645 E-Mail saivol@yokohama-saigai-vol-net.jp

インフォメーション

緑区防災ネットワーク主催のコーディネーター養成講座が開催

昨年の9月に発足した緑区防災ネットワーク主催の「災害ボランティアコーディネーター養成講座」が7月の22日（土）30日（日）の2日間開催されました。

22日・30日の養成講座には、緑区内の町内会から推薦された役員の方や一般公募の区民31名が受講。

当日講師をつとめた、港北区災害ボランティア連絡会の渡辺誠二代表の話に熱心に耳を傾けていました。

なお、9月には今回受講した災害ボランティアコーディネーターによる実際の災害を想定したシミュレーション訓練を予定しています。



鶴見区で「災害ボランティアシミュレーション訓練」を開催

鶴見区災害ボランティアネットワークでは、今年も下記の日程で「災害ボランティアシミュレーション訓練」を実施します。参加ご希望の方は下記までお申込みください。

【募集要項】

- 1、日 時 9月3日（日） 9時00分～13時00分（会場訓練実施時間）
- 2、会 場 「平安町会館」鶴見区平安町1-51-11
- 3、訓練内容 災害情報の収集、物資の対応、ボランティアの受付、炊き出しなど
- 4、対 象 鶴見区周辺にお住まいのボランティア 50名（他地域の方でも歓迎）
- 5、お問合せ、参加申込

鶴見区災害ボランティアネットワーク事務局にお電話でお申込ください。

事務局：鶴見区社会福祉協議会 電話045-504-5619

横浜災害ボランティアネットワーク会議の総会が開催される！

5月25日（木）の夜、横浜市青少年交流センター（ふりふらっと野毛山）において、今年度の横浜災害ボランティアネットワーク会議の総会が開催されました。

2005年度の事業報告・決算、監事からの監査報告、そして2005年度の事業計画・予算について審議が行われました。会員からは、「区域のネットワークという言葉のイメージがわからない。事業計画の中での文言を統一したほうが良い。」「昨年からメーリングリストが出来ていない、また地域防災拠点との連携は何を想定しているのか。情報を共有するためにホームページで会員との情報共有は大切ではないか？」「区内で災害ボランティアネットワークが認知されていない」「横浜市予算が減少しているが、今後どのように対応していくのか？」といった意見が寄せられ、活発な総会となりました。総会のあとは、恒例の交流会となり、会員同士の交流が図られました。



横浜災害ボランティアネットワーク会議ホームページ 掲示板をぜひご活用ください！

横浜災害ボランティアネットワーク会議のホームページには、会員相互の交流や情報交換を進めるため、「掲示板」を設けてあります。

「掲示板」を閲覧できるのは横浜災害ボランティアネットワーク会議の会員だけです。ぜひ、この掲示板に災害に関する情報をお寄せください。なお、「掲示板」に入るためには、パスワードとIDが必要です。昨年度、会員の方々にはパスワードとIDを書いた書類をお送りしていますが、紛失した場合は事務局までお尋ねください。会員であることを確認した上で、パスワードとIDを再度送付させていただきます。

■ 会費納入のお願い！

横浜災害ボランティアネットワーク会議の様々な活動は、会員の皆様の会費で賄われています。会員として年会費の納入にご協力ください。

以下は 2006 年度会費納入済み団体・個人（7月21日現在）です。

※順不同・敬称略

八尋真三味／千葉 宰／落合明人／長谷川啓治／蓮尾美代子／成田眞啓／野口幸子／横浜市健民少年団／横浜市立大学生生活協同組合／防犯防災耐震研究所 耐震建工舎／保土ヶ谷区国際交流の会／日鋼御食事会／特定非営利活動法人 あしほ／全日本海員生活協同組合／青葉区民会議／生活協同組合コープかながわ／神奈川県生活協同組合連合会／横浜市身体障害者団体連合会／横浜市社会福祉協議会／鶴見区社会福祉協議会／神奈川区社会福祉協議会／西区社会福祉協議会／中区社会福祉協議会／南区社会福祉協議会／港南区社会福祉協議会／保土ヶ谷区社会福祉協議会／旭区社会福祉協議会／磯子区社会福祉協議会／金沢区社会福祉協議会／都筑区社会福祉協議会／戸塚区社会福祉協議会／栄区社会福祉協議会／泉区社会福祉協議会／横浜市リハビリテーション事業団／神奈川新聞厚生文化事業団／横浜市老人クラブ連合会／横浜市男女共同参画推進協会／横浜市国際交流協会／港北区災害ボランティア連絡会／横浜商工会議所／横浜市民生委員児童委員協議会／横浜市町内会連合会事務局／横浜市体育指導委員連絡協議会／横浜国立大学生生活協同組合／横浜市青葉国際交流ラウンジ／ボーイスカウト横浜市連合会／サークル鶴の恩返し／金沢区災害ボランティアネットワーク／ガールスカウト横浜市連絡協議会／おっさんネットワーク鶴見／NPO 法人 光輝／フェリス女学院大学ボランティアセンター／横浜市子供会連絡協議会／横浜市青少年育成協会

納入いただきました方々、ありがとうございました。

新規会員

ウエスト♥ハウス／小杉 弘美



運営団体

学校法人岩崎学園

金沢区災害ボランティアネットワーク

港北区災害ボランティア連絡会

財団法人横浜市国際交流協会

社団法人横浜市身体障害者団体連合会

財団法人横浜市青少年育成協会（事務局）

神奈川県生活共同組合連合会

ガールスカウト横浜市連絡協議会

鶴見区災害ボランティアネットワーク

社会福祉法人横浜市社会福祉協議会

財団法人横浜YMCA